

Q 一般質問 A

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。この質問を「一般質問」といいます。今定例会では、18人の議員が一般質問を行いました。

小中学校、食育や環境教育を

石井 めぐみ 議員

問 先日、給食センターで、給食の残飯を確認したところ、日本食の日は残菜が多いとのこと。学校給食での食べ方や指導の考え方はどうなっている。

教育長 毎月19日は食育の日とし、日本にしかない「もったいない」という言葉も伝えながら、世界の食事情を理解し、好き嫌いを食べられるようにしている。

問 給食の残飯から、環境問題に目を向けさせたり、食品廃棄には大変な費用がかかることの理解を深めさせる必要を感じている。藤代小では環境活動を行っている。給食の残飯を堆肥化するなど、今後の食育、環境教育への取り組みは。

指導課長 藤代小では、地域の皆さんと協力し、生ごみリサイクルを行って、素晴らしい取り組みであり、今後、課題を精査して、他の学校にも広めたい。

安全対策を！

下高井地区通学路

小堤 修 議員

問 ゆめみ野地区内の抜け道として、下高井地区の信



下高井地区の通学路の様子

号のない従来からの道を登校時間帯に、スピードを出す車が多く走るようになってきた。事故が起きてからでは遅い。市として安全対策を。教育部長 「通学路注意」など注意喚起の看板を3カ所設置した。

問 センターラインをなくし、両歩道をカラー化することにより、運転者に道幅を狭く感じさせ、スピード抑制効果を図る整備を。

建設部長 各学校から危険箇所を抽出し、市通学路交通安全推進会議で協議。その後、通学路交通安全対策プログラムに危険箇所を載せ、夏休み中に先生、会議メンバーと現地を確認。このプログラムに載ると、防災安全交付金の対象となる。国、県、警察等とどのような対策ができるか決定していく。

一般質問通告一覧

順	質問者	質問事項	順	質問者	質問事項
1	石井めぐみ	取手市内道路側溝 生ごみの減量化 小中学校の食育・環境教育	10	わたなべ日出雄	当市における災害発生時の給水 防災関係の公表データの更新
2	小堤 修	取手市地域防災計画 小中学校の通学路 ゆめみ野地区の自治会館設置 街路樹の維持管理	11	落合信太郎	雨水対策 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等の助成制度 公共交通事業者バリアフリー化事業への支援策
3	遠山智恵子	待機児童問題 中学校生徒の死亡事案 農業問題 生活道路改善	12	飯島 悠介	文化力を活かしたまちづくり 生きがいく
4	染谷 和博	建て替えセットバック 災害時の対策 こども発達センター 小学校における支援クラスの取り組み 取手市立教育相談センター	13	関戸 勇	防災計画 東海第二原発の過酷事故対応 利水対策で国に方針転換を求めよ
5	齋藤 久代	子育て支援の拡充 食育と地元農産物 魅力とりで発信	14	入江 洋一	医師会病院法面の安全管理 取手駅西口の企業バス対策 とがしら公園の整備 都市計画道路整備計画 排水対策
6	阿部 洋子	障害者差別解消法の施行に伴う行政の役割 小貝川リバーサイドパークの魅力発信 健康ポイント制度 双葉団地掘土工堀排水路沿いの対策	15	小池 悦子	地域包括ケアと誰もが安心して暮らせる地域づくり 国民健康保険税 子どもの医療費
7	吉田 宏	防災意識の向上 青柳地区などでの道路冠水、浸水対策 原子力災害に関する広域避難計画	16	かそう みつこ	公共施設・保育所拡充、市民福祉の増進 桑原地区開発 取手駅東口構内のバリアフリー化
8	池田 慈	子どもの学習支援、生活支援の充実を目指して 在宅福祉サービス 原発災害の対応と放射能汚染	17	関川 翔	小中学生又は、PTAに対するネット指導
9	細谷 典男	原子力災害に関する広域避難計画において避難先自治体の役割	18	竹原 大蔵	3月定例会一般質問の進捗状況 取手市の産業・魅力等を発信する場所